

神戸大学医学部保健学科 創基 70 周年記念事業募金趣意書



1961 年の兵庫県立厚生女子専門学院の校舎（手前）と寄宿舍（右奥）



2017 年の神戸大学医学部保健学科 名谷キャンパス

神戸大学医学部保健学科
創基 70 周年記念事業委員会

募 金 趣 意 書

神戸大学医学部保健学科は、昭和 24 年（1949 年）に設置された兵庫県立神戸医科大学附属高等看護学院を前身とし、その後、昭和 44 年（1969 年）に神戸大学医学部附属衛生技師学校が設置されました。昭和 53 年（1978 年）に現在の名谷地区に移転し、昭和 56 年（1981 年）10 月には神戸大学医療技術短期大学部が発足し、看護学科、理学療法学科、作業療法学科が、昭和 58 年（1983 年）には衛生技術学科が再編設置されました。平成 6 年（1994 年）10 月には、現在の 4 年制の神戸大学医学部保健学科（看護学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻）となりました。平成 11 年（1998 年）からは、神戸大学大学院医学系研究科の設置とその後の改組を経て、平成 20 年（2008 年）には、神戸大学大学院保健学研究科が設置され、医学系研究科から独立いたしました。また、平成 28 年（2016 年）から、助産師・保健師の教育が大学院教育に移行いたしました。1 学年の学生定員は平成 30 年（2018 年）から増員され、大学院博士課程前期課程 64 名、後期課程 25 名で、大学院保健学研究科には基幹 3 領域（看護、病態解析、リハビリテーション科学）と融合 2 領域（地域保健、国際保健）の併せて 5 領域からなっています。今や、学部、大学院の規模的にも、また学生の資質や教員の教育研究レベルからも、我が国の保健学専攻を持つ大学の中でもトップクラスのレベルであると言えます。

今日、このように保健学科・保健学研究科が発展し、多方面からの信頼を築き上げてこられましたのも、68 年前の兵庫県立神戸医科大学附属高等看護学院の開校から、高邁な理想を掲げて、一歩ずつ着実に前進してこられた教職員の方々のご尽力と現在までに、医療界、学界、産業界でご活躍されてこられた 8 千名近くもの卒業生の皆様のお陰と、心より感謝申し上げます。

一方で、近年の国立大学を取り巻く社会環境は、極めて厳しい時期に入っております。平成 16 年（2004 年）の国立大学の法人化以降、大学の基盤であります国からの運営費交付金は毎年減額され続けており、その影響は、保健学科・保健学研究科でも教育、研究から教員採用にまで及んでおります。それに対応するためには、外部資金の獲得等の自助努力が必要となっております。教員は、外部資金の獲得に奔走しており、教育研究にも影響が出ることが懸念されます。しかし、このような状況下であるからこそ、保健学科・保健学研究科の教員一同は、教育・研究の体制を改革すべく取り組んでおり、学生にはさらにより良い教育・研究ができる環境を提供したいと決意を新たにしております。

今般、神戸大学医学部保健学科が平成 31 年（2019 年）に創基 70 周年を迎えるにあたって記念事業を実施することは、保健学科・保健学研究科の教育と研究をさらに充実したものにすることです。この取り組みは、学生の教育・研究の環境を整備して、より良い場を提供することによって、将来の医療界、学界、関連する産業界に対して大きな意義のあることと存じます。

つきましては、この意義のある記念事業を実施するために資金を募ることといたしました。募金目標金額は 5 千万円、募金期間は平成 32 年 3 月までを予定しております。同窓生及び元教員・関係者の皆様、関係病院・企業・団体の皆様に、お力添えを賜りたく、なにとぞこの趣旨にご賛同くださいまして、本目標達成に格別のご高配を賜りますよう、切にお願い申し上げます。次第です。

主要記念事業の内容は、次のとおりです。

1. 教育研究環境の整備充実

- ・ D棟 201大教室の改修（名称変更：70周年記念ホール（仮称））
- ・ 同窓生・元教員、関係病院・企業及び地域の皆様と教職員・学生との多目的交流サロンの整備など

2. 国際交流の推進

- ・ 学生の海外派遣・留学生の招へい支援など

3. 記念誌「医学部保健学科 70年の歩み」の刊行

4. 70周年記念式典の開催



平成 29 年 10 月吉日

神戸大学長 武田 廣

神戸大学医学部保健学科創基 70 周年記念事業委員会委員長
神戸大学医学部保健学科長・大学院保健学研究科長

木戸 良明

神戸大学医学部保健学科同窓会 就進會会長

伊藤 浩 充

募 金 要 項

1. 募金団体

神戸大学大学院保健学研究科（医学部保健学科創基 70 周年記念事業）
研究科長 木戸 良明

2. 募金目的

神戸大学医学部保健学科創基 70 周年記念事業の実施

3. 募金目標金額

5 千万円

4. 募金の期間

平成 29 年 10 月から平成 32 年 3 月までを予定しています。

5. 寄付額

1 口 1 万円

6. 寄附の振込方法

【個人の場合】同封の払込用紙（赤色 4 連式）申込書に住所・電話番号・氏名・（フリガナ）・金額等の必要事項をご記入の上、金融機関窓口にてお振込みください。

【法人の場合】同封の寄付金申込書を下記のお問い合わせ先にお送りください。後日、振込依頼書をお送りいたします。

以下の神戸大学基金のホームページから WEB 申込みもご利用できます。

WEB 申込みの際は『事業の種類』で『その他』をお選びいただき『上記でその他を選択された方は・・・』の欄に『医学部保健学科創基 70 周年』と必ずご記入ください。

神戸大学基金 HP <http://www.kobe-u.ac.jp/info/kikin/index.html>

ご不明な点は下記お問い合わせ先にご連絡ください。

7. 寄附金の税制上の優遇措置

【個人の場合】当寄附金は、税制上の優遇措置を受けることができます。

ご入金いただきますと「寄附金領収書」をお送りします。「寄附金領収書」は確定申告に必要となりますので、大切に保管ください。

〈所得税の優遇措置〉

寄附金額（寄附金の合計額が総所得金額等の 40% を上回っている場合、総所得金額等の 40%）から 2 千円を除いた額について所得控除を受けることができます。

〈個人市民税の優遇措置〉

神戸市市税条例により指定を受けていますので、本学に寄附した翌年の 1 月 1 日に神戸市にお住まいの方は、個人市民税の税額控除を受けることができます。

寄附金額（寄附金の合計額が総所得金額等の 30% を上回っている場合、総所得金額等の 30%）から 2 千円を除いた額に 6% を乗じた額が、寄附した翌年度の個人市民税から軽減されます。

【法人の場合】全額損金算入が可能です。

8. 銘版について

一定額以上*ご寄附いただいた方には、「神戸大学医学部保健学科創基 70 周年記念事業寄附者銘版」を新設し、お名前を刻み末永く顕彰させていただきます。

（*）個人：10 万円以上（累積）、法人・団体：100 万円以上（累積）

9. お問い合わせ先

〒654-0142 神戸市須磨区友が丘 7-10-2

神戸大学大学院保健学研究科 総務係

電 話 078-796-4502, FAX 078-796-4509

E-Mail : syomu2@ams.kobe-u.ac.jp